



さ 建 第 20 号
平成 19 年 4 月 27 日

国土交通省道路局長 殿

さつま町長 井上 章三



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（回答）

標記の件について、別紙のとおり回答いたします。

〒895-1803

鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地 1565-2

さつま町役場本庁建設課道路維持係

担当：平八重

TEL0996-53-1111（内線 2254）

FAX0996-52-3514

中期的な計画の作成に当たっての意見（さつま町）

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ・大雨や地震など災害に強い道路ネットワークの形成
災害時でもネットワークとして機能が途絶ない道路の確保
さつま町は、平成9年の地震及び昨年豪雨災害により幹線道路が一時マヒ状態となったことから、災害に強い道路ネットワークの整備や情報ネットワークの整備が必要である
- ・各地域間を結ぶ生活道路の整備や交通事故の減少を図るための交差点改良
幹線道路を結ぶ生活道路や産業興しに取り組む重要路線の整備
交通渋滞や交通事故減少を図るため、市街地部の交差点改良
国道間や高規格道路等を結ぶ生活道路並びに農林業の振興に寄与する道路整備や、市街地部の交通渋滞や交通事故減少を図るため、交差点改良や駐車帯等の整備が必要である
- ・幹線道路（高規格道路）の整備及びアクセス道路の整備
幹線道路である地域高規格道路の整備促進とアクセス道路の整備を図り広域交通ネットワークの推進に努める

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ・事業評価の徹底
事業計画に当たって住民の意見を反映しながら費用対効果の分析、再評価及び事業完了後の評価
- ・工事費のコスト縮減（工法等の検討）
工事費について、工法等工夫しながらコスト縮減に努める
- ・事業のスピードアップを図り早期の完成
1事業の完了までの期間が長期にわたるため、スピードアップを図り早期完成に努める

3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

舗装等の維持管理についての助成制度が考えられないか
ボランティアを活用した道路管理の推進